

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390400238
事業所名	グループホームたのしい家栄生

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2) ・町内会に加入している。地域情報は近所の人や運営推進会議等から得て祭りや運動会、町内の清掃活動などに入居者と共に参加している。 ・併設の小規模多機能事業所で毎月行われるオープンカフェでは地域の方やボランティアとの交流があり、日々の散歩や買い物で行き交う人との関わりも大切にしている。 ・地域の中学生や高校生の体験学習や保育園との交流を継続している。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3) ・運営推進会議は、同地域の法人3事業所と合同で年6回開催されている。入居者や家族、老人クラブ会長、民生委員、近所の住人、いきいき支援センター職員等多くの参加を得ている。運営推進会議後に束適正化委員会を行っている。 ・各事業所の取組み状況や財務報告を行い、参加者との意見交換を行っている。提案された意見や要望はその場で協議したり、カンファレンスで話し合いサービス向上や運営に活かしている。	評価	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4) ・認定書類や申請代行業務など機会あるごとに行政の担当窓口を訪れ、アドバイスや指導を受けると共に情報を得ている。電話でも相談や指導を受けるなど協力関係を築いている。 ・行政主催の研修や講演会等は参加するように努力している。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6) ・入居者からは日々生活の中で動きや会話を通じて意向や要望を聴き、家族からは面会時や運営推進会議、行事などで直接聞くようにしている。必要時は電話でも意向や意見を確認している。 ・介護は家族への支援も含めたサポートが大切と考え、得た情報は記録して話し合い運営に反映させている。 ・意見箱を設置している。家族向けのホームだよりを定期的に発行している。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○ ○ ○
総合評価			○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○